

MIA 外国人支援通訳サポーター 登録前&スキルアップ研修会

結核 現場における通訳

宮城県の在留外国人は2万人を超え、過去最高となりました。労働力不足を背景に技能実習生や留学生といった働く外国人が急増しており、この傾向は今後も続くことが予想されます。こうした外国人の中には結核に感染している人がおり、日本全国の新規結核患者の約8%を外国人が占めたとの報道もありました。MIAでも近年、結核に関する通訳サポーターの派遣が増加していることから、今回の研修会は結核という病気について、また結核の通訳の実際について理解を深めることを目的に開催します。

**日時： 2018年5月23日（水）
13:30～16:00**

※研修は15時頃終了します。新規登録者は面接がありますのでそのまま待機してください。

場所： (公財)宮城県国際化協会

仙台市青葉区堤通雨宮町4-17

宮城県仙台合同庁舎7階

※研修会にご出席される方は、公共交通機関のご利用をお願いします。



◆内容（予定）

- ・宮城県内在留外国人の状況と外国人支援通訳サポーターについて
- ・結核について（宮城県疾病・感染症対策室）
- ・結核現場における通訳の体験談
- ・面接（新規登録者のみ、15時から）

MIA 外国人支援通訳サポーターとは・・・

宮城県内に暮らす外国人が安心して医療や公的サービスが受けられるよう宮城県国際化協会ではMIA外国人支援通訳サポーターを医療機関や公的機関に派遣しています。

お問い合わせ・お申し込み

(公財) 宮城県国際化協会

☎：022-275-3796

Email：mail@mia-miyagi.jp